

■ 通知例

●ハンズオフ機能付車線内運転支援機能 作動時

ハンズオフ機能付車線内運転支援機能が作動すると、通知音と同時にハンドルの表示灯がブルーで点灯。メーター内表示もグリーンからブルーに切り替わり、マルチインフォメーション・ディスプレイには「周辺の安全を確認してください ハンドル操作はシステムが行います」と表示されます。



●ハンズオフ機能付車線内運転支援機能 終了時

ハンズオフ機能付車線内運転支援機能を終了する際、表示灯がブルーからオレンジに切り替わり点滅。マルチインフォメーション・ディスプレイには「ハンドル操作をしてください 車線内運転支援区間が終了します」と表示されます。



●ハンズオフ機能付車線内運転支援機能から トラフィックジャムパイロット(渋滞運転機能)への切り替わり時

ハンズオフ機能付車線内運転支援機能からトラフィックジャムパイロット(渋滞運転機能)に移行すると、通知音と同時に、ハンドルに加え、ナビ画面(オーディオ/インフォメーション画面)上部とグローブボックスの表示灯がブルーで点灯。ハンズオフに加え、システムが周辺の交通状況を監視するとともにドライバーに代わって運転操作を行うことを通知します。メーター内に「渋滞運転機能」、マルチインフォメーション・ディスプレイに「渋滞運転機能になりました メーター周辺に注意を払ってください」と表示されます。



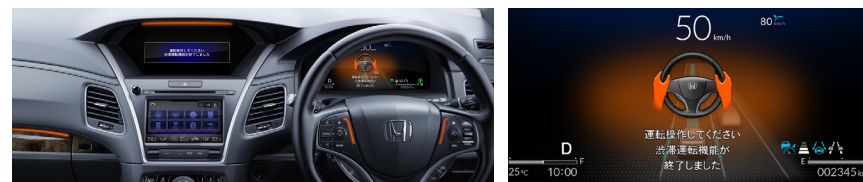
●トラフィックジャムパイロット(渋滞運転機能)終了時

渋滞解消などでトラフィックジャムパイロット(渋滞運転機能)を終了する際、システムはドライバーに操作を要求し、ドライバーはすみやかに運転操作を開始する必要があります。Honda SENSING Eliteは、聴覚・視覚・触覚に訴える段階的な操作要求により、運転操作を確実に促します。

段階的な操作要求

聴覚・視覚に訴える操作要求

トラフィックジャムパイロット(渋滞運転機能)を終了する際、警告音と同時にすべてのHonda SENSING Elite表示灯をオレンジで点滅または点灯させ、ナビ画面(オーディオ/インフォメーション画面)とマルチインフォメーション・ディスプレイには「運転操作してください 渋滞運転機能が終了しました」と表示。操作要求を聴覚と視覚に訴えます。



体感警報で触覚に訴え、より強く操作要求

ドライバーが、聴覚・視覚への操作要求に応じなかった場合、警告音を強めるとともに、表示が「自分で運転してください」に切り替わります。さらにシートベルトを引く体感警報で触覚に訴え、より強く操作を要求します。それでもなおドライバーが応えなかった場合、緊急時停車支援機能を作動させます。

